

I. 教職センター本部

1. 教職課程運営〈教育〉

(1) 本部キャンパス運営会議等

《平成30年度》

○第1回会議（6月14日、TV会議・各キャンパス会議室）

（議題）

- ・教職センターパンフレットの作成について
（意見交換）
- ・浜田キャンパスの教職志望者セミナー開催について
- ・履修カルテの取り扱い状況について
- ・平成31年度以降の教員免許状更新講習について

○第2回会議（2月12日、TV会議・各キャンパス会議室）

（議題）

- ・平成31年度教員免許状更新講習の開設申請について
- ・島根県立大学・島根県立大学短期大学部教職センター運営規程の改正について
（報告）
- ・平成31年度計画（素案）教職センター関連分について
- ・浜田キャンパス教職課程履修者の進路決定状況について

○教職課程運営に関する意見交換会（9月20日、出雲キャンパス）

- ・センターの概要及び業務について
- ・出雲キャンパス栄養教諭養成課程のハンドブックについて
- ・次年度の教員免許状更新講習について
- ・出雲キャンパスにおける実習サポート要員について

《令和元年度》

○第1回会議（5月28日、TV会議・各キャンパス会議室）

（議題）

- ・平成30年度の活動の振り返りと令和元年度の取り組みについて
（報告）
- ・令和元年度教員免許状更新講習の受付状況について
- ・松江キャンパスの教育実習実施時期の見直しについて

○第2回会議（9月26日、TV会議・各キャンパス会議室）

（議題）

- ・令和2年度教員免許状更新講習の開設について
- ・教職センター年報の発刊について

○第3回会議（1月28日、メール審議）

（議題）

- ・令和元年度活動報告及び令和2年度活動計画について
- ・令和2年度教員免許状更新講習開設案について

（報告）

- ・教職センター年報の発刊について

（2）教職課程履修学生指導

○教職課程等履修の手引きの作成

教職志望者が、本学における教員養成の理念を理解するとともに、教員職員免許制度の概要を把握し、在学中の教職課程の要件科目及び実習等の大まかなスケジュールを確認することを目的として、作成した。手引きは、令和元年度以降入学生を対象として毎年4月に実施する教職課程ガイダンスにおいて配布する。

このほか、免許種別に応じて各キャンパスにおいて指導を行った。

（3）教職キャリア支援

《平成30年度》

○島根大学教員採用試験対策講座の視察（4月23日）

本学の教職キャリア支援体制の構築及び検討のため、島根大学教育学部が実施する対策講座（4年生対象、志望理由書作成及び面接対策）を視察した。

○浜田キャンパス教職志望者を対象とした教員採用試験対策講座の開設

令和元年度の受験を検討する学生に教職教養の解説を実施した（浜田キャンパス）。

第1回（10月20日、2コマ） 教員採用試験の概要、教育原理及び教育時事

第2回（11月17日、2コマ） 教育原理（学習指導要領、教育課程）

第3回（12月1日、2コマ） 教育原理（特別支援教育）、教育時事

第4回（2月20～22日、11コマ） 教育原理、教育法規、教育時事

《令和元年度》

○教職課程履修説明会（4月22日、松江キャンパス大講義室・出雲キャンパスTV会議）

令和元年度新入生のうち、教職課程履修者を対象に履修説明会を実施した。本学の教職課程の理念及び設置の趣旨を理解し、計画的に履修を進められるように、教職課程等履修の手引き及び教職課程履修カルテなどについて説明を行った。学生120名が参加した。

○教員採用試験スタートアップガイダンス（1月16日、松江キャンパス大講義室・各キャンパス会議）

時事通信出版局から外部講師を招聘し、「教員採用試験の最新動向と対策：いま、出題される分野と教育トピック」をテーマに、教員採用試験の全国的な動向及び試験の概要を解説した。学部学生65名が参加した。

○島根県公立学校教員説明会（1月29日、松江キャンパス第1・第2研修室）

島根県教育庁学校企画課の協力により、教員説明会を実施した。①島根県の教育、②島根県の教員に求める資質能力、③令和2年度教員採用試験の実施状況、④今後の教員採用試験などの事項について、説明・紹介を行った。学生50名が参加した。

2. 社会貢献・地域連携事業〈社会貢献〉

（1）教員免許状更新講習の企画・運営

平成30年度以降、県内の受講対象者数が大幅に増加することから、本学における更新講習の受け入れ定員拡大が責務となった。それに伴い、平成30年度は従来開設していたe-ラーニング講習に加えて、必修領域及び選択必修領域においては対面講習を開講した。また、選択領域においても対面講習について地域のニーズが高いことから、令和元年度にはe-ラーニング講習を廃止し、必修・選択必修・選択のすべての領域において対面講習を開講した。

平成30年度開設講習・受講状況

領域	講習名	開催日	会場	定員	受講者数
必修	教育の最新事情 A	8/4	松江	200	28
	教育の最新事情 B	8/5	浜田	200	11
	教育の最新事情 C	11/17	松江	200	67
選択 必修	保幼小連携	8/18	松江	200	24
	小学生の英語教育	8/19	松江	200	5
	学校・家庭・地域の連携及び協働	11/18	松江	200	55
	教育相談	11/25	浜田	200	18
選択	教育の最新事情 I	8/1～10/27	松江	50	13
	教育の最新事情 II	8/1～10/27	松江	50	15
	支援力向上園内マネジメント	8/1～10/28	松江	50	44

令和元年度開設講習・受講状況

領域	講習名	開催日	会場	定員	受講者数
必修	教育の最新事情 A	8/7	松江	100	25
	教育の最新事情 B	9/7	浜田	200	16
	教育の最新事情 C	10/22	松江	200	11
選択 必修	教育相談	8/6	浜田	50	20
	保幼小連携を考える	8/8	松江	50	10
	学校・家庭・地域の連携及び協働	8/9	松江	50	19
	小学生の英語教育	8/26	松江	50	3
選択	小学校理科教育指導法－主体的・対話的で深い学びを目指す理科授業のあり方－	8/20	松江	30	8

選択	現代日本語の文法と発音	8/21	松江	50	6
	「なーんだ、やれそう！」 国語科の主体的・対話的で深い学び	8/23	松江	50	17
	子どもの対人関係能力を育てる 「社会性と情動の学習（SEL）」	8/30	浜田	50	32
	行動変容につながるカウンセリング技法	9/21	出雲	50	1
	体育科における表現運動の授業と教材開発	9/28	松江	30	9

（２）学外関連機関との意見交換・打ち合わせ等

○大阪健康福祉短期大学との幼稚園教育実習の日程調整会議

日 時：令和元年 5 月 17 日、7 月 9 日、8 月 22 日、12 月 26 日

（於：大阪健康福祉短期大学（5 月・7 月・8 月）、本学松江キャンパス（12 月））

参加者：大阪健康福祉短期大学：余村学長代理（5 月 17 日のみ）

大阪健康福祉短期大学：橋本教授

本学：岸本副学長（5 月 17 日のみ）、高橋教職センター長、梶谷教授、
小山准教授、小林講師

本学短大部の 2020 年 6 月実施の幼稚園実習の内諾において、大阪健康福祉短期大学の
実習期間と重なり、実習を断られる園が続出し、実習先が決まらない事態が発生。

5 月 17 日に岸本副学長と高橋教職センター長が、大阪健康福祉短期大学松江キャンパス
に出向き、余村学長代理に現状を話し、今後の調整を依頼。承諾を得る。7 月 9 日に高
橋教職センター長が、大阪健康福祉短期大学の橋本学科長と会い、現状と今後の調整に
ついて話し合い。8 月 22 日に実習時期が重ならないように調整を行った。

○教員免許状更新講習にかかる意見交換会

日 時：令和元年 9 月 5 日（於：島根大学）

参加者：島根県教育庁学校企画課：繁田企画幹、影山主任

島根大学教育学部教師教育研究センター：塩津准教授、松尾講師、山岡係長

本学：高橋教職センター長、佐藤主任主事、澤田囑託員

前年と比べて全体的に受講者が減少した。特に本学の減少は著しいため、次年度に向け
て、講座数を増やすことや広報の仕方を工夫することが課題として挙げた。

○令和元年度西日本公立保育士養成所長会議

日 時：令和元年 9 月 20 日（於：本学松江キャンパス大会議室）

参加者：岡山県立大学保健福祉学部保健福祉学科：中村教授

福山市立大学教育学部児童教育学科：高橋教授

新見公立大学健康科学部健康保育学科：斎藤教授

倉敷市立短期大学保育学科：金山教授

本学：岸本副学長、高橋教職センター長、宮下教授、山下教授、矢島准教授

国際化について、ハラスメント、危機管理、実習指導体制、実習施設の決定、実習指導
委員会のあり方等について、情報交換を行った。

○島根県教育委員会特別支援教育課との情報交換会

日 時:令和元年 11 月 13 日 (於:本学体育館ミーティングルーム)

参加者:島根県教育委員会人材育成スタッフ:梅木企画幹、重田企画幹、
船木企画人事主事

特別支援教育課:指導スタッフ 福島上席調整監、
八束調整監

本学:高橋教職センター長、園山教授、西村准教授

島根県の特別支援学校教員の採用試験出願者数の減少、特別支援学校における教育実習の指導の負担について説明を受け、教育実習での指導案の簡素化(密案から略案へ)についてお願いがあった。本学からは、島根県西部での教育実習の経費等の負担について説明し、県内東部での教育実習の可能性についてお願いした。

○松江市立園長会事務局会へ幼稚園教育実習の日程について説明とお願い

日 時:令和 2 年 1 月 10 日 (於:鹿島ふれあい館)

参加者:大阪健康福祉短期大学:橋本教授

本学:高橋教職センター長、梶谷教授、小山准教授、小林講師

上記、大阪健康福祉短期大学との幼稚園教育実習の日程調整を基に、松江市立園長会事務局会へ幼稚園教育実習の日程について説明とお願いに伺った。文部科学省からは、母園実習は好ましくないと指摘されていること。大学等の教員養成校の設置時に各養成校は、大学周辺の自治体から実習の承諾を得ているので、例え母園であろうとも、県外の養成校よりも県内の養成校の実習を優先してほしいことをお願いした。

(3) 教職センターリーフレット作成

本学の教職課程における学びの特色や、免許・資格取得までのスケジュール、また、教職センターが行うサポート体制について、主に地域の高校生へ向けて広報する目的で平成 30 年度に作成した。

3. 教職カリキュラム・教師教育研究〈研究〉

(1) 教職課程 FD

中央教育審議会『これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について(答申)』(平成 27 年)は、教職課程の質の保証・向上を目的として、全学的に教職課程を統括する組織の設置を努力義務化するように提言している。また、これらの組織が中心となって、教職課程担当教員の資質能力の向上を図るために、現代の教育課題に対応した FD 等の実施を推進するように指摘した。各キャンパスに教職課程を設置する本学では、他大学の事例を参考にしつつ、より効果的な FD 研修の実施について今後研究する必要がある。

(2) 教職センター年報の発刊

本学の教職課程及び教員養成にかかる研究・教育・地域貢献活動の成果・実績の記録として、令和元年度に教職センター年報を創刊した。

Ⅱ. 松江キャンパス

1. 教育実習・保育実習の実施

(1) 四大保幼部会

○保育士資格関係

《平成30年度》

- ・学生へ保育士養成課程の説明 5月
- ・保育実習Ⅰ（保育所）実習指導委員会の開催（11月20日）
- ・保育実習Ⅰ（保育所）（2月15日～3月6日）

《令和元年度》

- ・保育実習Ⅰ（施設）実習指導委員会の開催（6月17日）
- ・保育実習Ⅰ（施設）（7月22日～8月2日）
- ・保育実習Ⅱ（保育所）説明会①（実習スケジュールについて） 7月
- ・保育実習Ⅰ（保育所）実習指導委員会の開催（11月11日）
- ・保育実習Ⅱ（保育所）説明会②（内諾について） 1月
- ・保育実習Ⅱ（保育所）説明会③（内諾について） 2月
- ・保育実習Ⅰ（保育所）（2月12日～3月3日）

○幼稚園教諭免許状関係

《平成30年度》

- ・学生へ幼稚園教諭養成課程の説明 5月
- ・教育実習Ⅰ（幼稚園）ガイダンス① 2月

《令和元年度》

- ・教育実習Ⅰ（幼稚園）ガイダンス①（内諾について） 1月
- ・教育実習Ⅰ（幼稚園）ガイダンス②（承認申請について） 1月
- ・松江市立園長会事務局会で幼稚園実習受け入れの説明とお願い（1月10日）
- ・出雲市立園長会で幼稚園実習受け入れの説明とお願い（2月13日）

(2) 四大小部会

《平成30年度》

- ・教職課程履修学生指導（5月11日）

《令和元年度》

- ・小学校教育実習説明会（実習の概要説明，実習校希望調査）の開催 7月
- ・小学校及び中学校の教育実習の受け入れについて松江市教育委員会と協議を実施
(10月16日)
- ・松江市小学校校長会にて学部紹介ならびに令和3年度以降の教育実習を依頼 11月

- ・令和3年度の教育実習について、学生の実習先小学校を振り分け 2月
- ・令和3年度の教育実習について、実習先小学校へ依頼 3月
- ・『教育実習の手引き』を作成した。学生へは、来年度の教育実習説明会において配布する予定である。

(3) 四大特支部会

○実習先等挨拶回り

≪平成30年度≫

- ・第1回(6月17日～6月20日)：教育実習について確認
- ・第2回(11月19日～11月20日)：宿泊先の確認
- ・第3回(2月21日～2月22日)：宿泊先の確認

≪令和元年度≫

- ・第1回(6月10日～6月11日)：宿泊先の確認
- ・第2回(12月20日～1月21日)：宿泊先の確認

○島根県教育委員会との協議

≪平成30年度≫

- ・第1回(4月25日)：教育実習先の検討

≪令和元年度≫

- ・第1回(11月13日、島根県立大学)：教育実習先の検討
- ・第2回(2月6日、島根県教育委員会)：教育実習先の検討

- ・『教育実習の手引き』を作成した。学生へは、来年度の教育実習説明会において配布する予定である。

(4) 四大中高部会

≪平成30年度≫

- ・地域文化学科1年生で教職課程の履修を考えている学生を対象に、教職課程懇談会を実施した(12月)。

≪令和元年度≫

- ・3年次の授業観察実習、4年次の教育実習の受け入れについて、湖南中学校と協議を実施した(8月21日)。
- ・小学校及び中学校の教育実習の受け入れについて、松江市教育委員会と協議を実施した(10月16日)。
- ・地域文化学科1年生で教職課程の履修を考えている学生を対象に、教職課程懇談会を実施した(1月29日)。
- ・3年次の授業観察実習、4年次の教育実習の受け入れについて、開星中学・高等学校と

協議を実施した（3月4日）。

- ・『教育実習の手引き』を作成した。学生へは、来年度の教育実習説明会において配布する予定である。

（5）短大幼保部会

○保育士資格関係

《平成30年度》

- ・幼保模試実施（6月1日）
- ・保育実習ⅠA及び保育実習Ⅱの実習指導委員会の開催（6月13日）
- ・保育実習ⅠB及び保育実習Ⅲの実習指導委員会の開催（6月19日）
- ・保育実習Ⅱ（7月24日～8月6日）
- ・保育実習ⅠB（8月16日～8月30日）
- ・保育実習ⅠA（9月7日～9月28日）
- ・保育実習Ⅱガイダンス① 1月
- ・保育実習Ⅱガイダンス② 2月
- ・保育実習Ⅲガイダンス 2月
- ・『2019実習の手引き』作成

《令和元年度》

- ・幼保模試実施（4月20日）
- ・保育実習ⅠA及び保育実習Ⅱの実習指導委員会の開催（6月11日）
- ・保育実習ⅠB及び保育実習Ⅲの実習指導委員会の開催（6月17日）
- ・保育実習ⅠAガイダンス（6月18日）
- ・保育実習Ⅱ（7月23日～8月5日）
- ・保育実習Ⅲ（7月22日～8月4日）
- ・保育実習ⅠB（8月16日～8月29日）
- ・保育実習ⅠA（9月6日～9月27日）
- ・保育教職実践演習の時間を使い、保育実習Ⅱの事後指導を実施（10月中に終了）
- ・保育実習ⅠA事後指導（11月21日）
- ・保育実習Ⅲ事後指導（11月7日）
- ・保育実習Ⅱガイダンス①（1年対象）（1月30日）
- ・保育実習Ⅲ希望者への個別面談
- ・保育実習Ⅱガイダンス②（1年対象）（2月13日）
- ・保育実習ⅠBガイダンス（1年対象）（2月13日）
- ・『2020実習の手引き』作成

○幼稚園教諭免許状関係

《平成30年度》

- ・幼保模試実施（6月1日）
- ・教育実習ガイダンス① 4月

- ・教育実習の実習指導委員会の開催（7月31日）
- ・教育実習（前半）（9月8日～9月28日、10月23日～11月3日）
- ・教育実習ガイダンス② 2月
- ・『2019 実習の手引き』作成

《令和元年度》

- ・幼保模試実施（4月20日）
- ・教育実習ガイダンス①（1年対象）（4月23日）
- ・教育実習の実習指導委員会の開催（5月7日）
- ・教育実習（6月3日～6月16日、9月3日～9月16日）
- ・保育教職実践演習の時間を使い、教育実習の事後指導を実施（12月初めまで）
- ・松江市立園長会事務局会で幼稚園実習受け入れの説明とお願い（1月10日）
- ・教育実習ガイダンス②（1年対象）（1月23日）
- ・出雲市立園長会で幼稚園実習受け入れの説明とお願い（2月13日）
- ・『2020 実習の手引き』作成

2. 介護等体験の実施

《平成30年度》

- ・島根県教育委員会との協議（9月27日、島根県教育委員会）
実施スケジュール、健康診断及び抗体検査の条件、体験費用等について確認した。
- ・島根大学へのヒアリング（1月25日、島根大学）
実施スケジュール、対象学年及び実施時期、修得すべき授業等の条件について、島根大学の状況について聞き取りを行った。

《令和元年度》

- ・介護等体験の説明会の実施（12月23日）

3. 就職支援

短大幼稚園・保育士関連

年度内に保育士、幼稚園教諭を対象とした模擬試験を2回実施している。また、1年生の授業（「キャリア・プランニング」）の一環として、全員に模擬面接を実施した。

就職情報に関しては、地域連携課より短大部の学生に対しておおよそ1週間に1度のペースで求人票受付情報をメールで発信している。この情報は体育館ロビーで見ることができ、メールでの情報をもとに地域連携課を訪ね、情報収集する学生がみられる。

希望学生に対しては、クラス担任を中心に就職試験時の模擬面接を行った。ただ今年度については、学科内の教員を中心に対応したため、来年度については教職センター職員との協力体制を意識しつつ行う必要がある。

4. 学外関連機関との連携・協力

(1) ボランティア活動

《令和元年度》

○保育教育学科

※通年実施のもの

- ・松江ろう学校寄宿舎におけるボランティア

秋学期 20 名程度／月 2 回程度舎生と交流／手話の学習会や行事、宿題の手伝いなど

- ・養護学校絵本読み聞かせ

松江養護学校／通年 10 名程度／絵本の読みきかせ、学習支援など

- ・スペシャルオリンピックス

県立武道館、サン・アビリティーズいずも武道場／通年／4 名程度／柔道を通した知的障害者への運動支援

※単発及び継続実施のもの

- ・忌部幼稚園親子遠足ボランティア（5 月）

松江キャンパス／6 名／親子遠足におけるレクリエーションの検討やキャンパス案内

- ・白兔養護学校音楽演奏訪問（9 月）

鳥取県白兔養護学校／8 名／院内訪問学級への演奏ボランティア

- ・乃木小学校音楽学習発表会の練習補佐（8 月～10 月）

乃木小学校／5 名程度／楽器練習の補佐や担任、音楽専任教員の補助

- ・ダイバーンティーカーキャンプ（夏季休業中）

雲南市かみくの桃源郷キャンプ場／10 名程度／一泊二日／障害児、外国の家庭の子供などとキャンプ

- ・乃木小学校学校支援ボランティア（10 月～1 月）

乃木小学校／32 名程度／学習支援、教員業務の補助

○地域文化学科

令和元年 7 月から 8 月にかけて、「しまね寺子屋」との協力体制のもと、松江市島根町の小・中学生への学習支援活動を実施し、地域文化学科の教職課程履修学生が参加した。

(2) 西日本保育士養成所長会議報告

令和元年 9 月 20 日、松江キャンパスにて西日本公立保育士養成所長会議が開かれた。

協議事項としては、1. 「国際化」への取り組みについて、2. ハラスメントへの対応について、3. 危機管理（対応）システムについて、4. 保育実週および幼稚園教育実習の実習指導体制について、5. 実習施設の決定方法について、6. 保育実習指導委員会の内容について、である。それぞれの養成校より提案理由、現状、今後の方針等の説明後に各校からの質疑応答、意見交換等が行われた。

次期当番予定校である福岡県立大学から協議会脱退の申し出があり、脱退は承認され、次期当番校は岡山県立大学となった。

Ⅲ. 出雲キャンパス

1. 活動実績

《平成 30 年度》

- ・教職課程ハンドブック内容検討、作成
- ・教職課程履修カルテの内容検討、作成
- ・教職センターパンフレット掲載内容検討
- ・教職履修学生への履修指導
- ・教職課程履修カルテの説明、指導

《令和元年度》

- ・教職課程ハンドブック内容検討、作成
- ・教職課程履修カルテの内容検討、作成
- ・教職課程のホームページ作成
- ・教職履修学生への履修指導
- ・教職課程履修カルテの説明、指導
- ・教育実習に係る計画、調整
- ・教員採用試験対策セミナー（ガイダンス）実施（教職センター本部主催）

2. 次年度以降の課題

- ・教職課程履修カルテの指導と活用方法の検討
- ・教育実習要項の作成
- ・教育実習に係る計画、調整、運営
- ・教員採用試験対策のための資料の充実

IV. 浜田キャンパス

1. 会議実績

《平成 30 年度》

○第 1 回会議（4 月 9 日）

- ・教職科目担当非常勤講師への通知について
- ・平成 30 年度教育実習について

○第 2 回会議（1 月 10 日）

- ・平成 31 年度教職に関する科目の開講について
- ・教育実習オリエンテーション（2 年生対象）の開催について
- ・教員採用対策講座について

《令和元年度》

○第 1 回会議（5 月 21 日）

- ・令和元年度教育実習について
- ・令和元年度教職実践演習について
- ・令和元年度教職課程登録者について

2. 活動実績

（1）公民・英語共通

《平成 30 年度》

- ・教職課程ガイダンス（2～4 年生対象）の実施（3 月 31 日）
- ・教職課程ガイダンス（1 年生対象）の実施（4 月 2 日）
- ・教育実習オリエンテーション（2 年生対象）の実施（2 月 6 日）

《令和元年度》

- ・教職課程ガイダンス（2～4 年生対象）の実施（4 月 1 日）
- ・教員採用試験スタートアップガイダンスの実施（1 月 16 日、参加学生 12 名）
- ・教育実習オリエンテーション（2 年生対象）の実施（1 月 29 日、2 月 10 日）
- ・教職実践演習授業計画の検討、授業実施に係る連絡調整

（2）公民

《平成 30 年度》

- ・江津高等学校での模擬授業実施（教職実践演習授業内、11 月 9 日、11 月 16 日）

《令和元年度》

- ・教育実習に係る巡回指導の実施（6 月 8 日）
- ・江津高等学校での模擬授業実施（教職実践演習授業内、11 月 8 日、11 月 15 日）

(3) 英語

《平成30年度》

- ・教育実習に係る巡回指導の実施（6月8日）
- ・浜田高等学校での模擬授業実施
（教職実践演習授業内、11月2日、11月9日、11月16日）

《令和元年度》

- ・教育実習に係る巡回指導の実施（5月31日）
- ・浜田高等学校での模擬授業実施（教職実践演習授業内、11月8日）

(4) その他

《平成30年度》

- ・島根県立浜田養護学校見学（教職実践演習授業内、1月11日）
- ・島根県教育委員会への教員免許状申請（公民5名、英語4名）

《令和元年度》

- ・島根県立浜田養護学校見学（教職実践演習授業内、1月24日）
- ・島根県教育委員会への教員免許状申請（公民2名、英語1名）

3. 次年度以降の課題

- ・「教職実践演習」の授業計画の体系化
- ・教職課程履修カルテ作成に係る指導の徹底と活用方法の検討
- ・教職課程廃止に向けた履修指導の徹底

V. 資料・データ

1. 模試等の実施状況

- ・平成 30 年 6 月 1 日 PSES 公務員試験セミナー幼保模試実施（松江キャンパス）
- ・平成 31 年 4 月 20 日 実務教育出版保育士就職模擬試験実施（松江キャンパス）

2. 平成 30 年度教員免許状等取得者数

(1) 短期大学部保育学科（松江キャンパス）

- 保育士資格…53 名
- 幼稚園教諭二種免許状…51 名

(2) 総合政策学部総合政策学科（浜田キャンパス）

- 高等学校教諭一種免許状（公民）…5 名
- 高等学校教諭一種免許状（英語）…4 名

3. 平成 30 年度卒業生就職状況

(1) 短期大学部保育学科（松江キャンパス）

○公務員

鳥取県、松江市（3 名）、雲南市、福知山市、隠岐の島町、大山町、伯耆町、松江市立
幼保園のぞ

○社会福祉法人・保育園等

社会福祉法人ねむの木福祉会、社会福祉法人松生会、松江赤十字乳児院、他

(2) 総合政策学部総合政策学科（浜田キャンパス）

○学校法人

学校法人松本学園、学校法人皇學館

VI. 教職課程担当教員（平成30年度）

教職センター本部

センター長	マユ一 あき（人間文化学部地域文化学科）
副センター長《浜田キャンパス》	犬塚 優司（総合政策学部総合政策学科）
副センター長《出雲キャンパス》	吾郷 美奈恵（看護栄養学部看護学科）
副センター長《松江キャンパス》	マユ一 あき（兼任）
センター兼任教員	牧瀬 翔麻（人間文化学部保育教育学科）

浜田キャンパス

教職担当 別枝 行夫・三浦 邦彦・川中 淳子（総合政策学部総合政策学科）

出雲キャンパス

教職担当 今中 美栄・橋本 由里（看護栄養学部健康栄養学科）

松江キャンパス

幼稚園教員・保育士養成担当

小山 優子（人間文化学部保育教育学科）

小学校教員養成担当

高橋 泰道（人間文化学部保育教育学科）

特別支援学校教員養成担当

西村 健一（人間文化学部保育教育学科）

中学校・高等学校（国・英）教員養成担当

マユ一 あき・小柳 正司・古賀 洋一（人間文化学部地域文化学科）

短大部幼稚園教員・保育士養成担当

渡辺 一弘（短期大学部保育学科）

教職課程に関わる職員

浜田キャンパス	教務学生課	山本 あや
出雲キャンパス	教務学生課	河瀬 一美
松江キャンパス	教務学生課	植田 晃次
	教職センター	澤田 史織・曾田 典子

教職課程担当教員（令和元年度）

教職センター本部

センター長	高橋 泰道（人間文化学部保育教育学科）
副センター長《浜田キャンパス》	犬塚 優司（総合政策学部総合政策学科）
副センター長《出雲キャンパス》	吾郷 美奈恵（看護栄養学部看護学科）
副センター長《松江キャンパス》	高橋 泰道（兼任）
センター兼任教員	時津 啓（人間文化学部保育教育学科） 牧瀬 翔麻（人間文化学部保育教育学科）

浜田キャンパス

教職担当 別枝 行夫・三浦 邦彦・川中 淳子（総合政策学部総合政策学科）

出雲キャンパス

教職担当 今中 美栄・橋本 由里（看護栄養学部健康栄養学科）

松江キャンパス

幼稚園教員・保育士養成担当

小山 優子・矢島 毅昌（人間文化学部保育教育学科）

小学校教員養成担当

齊藤 一弥・高橋 泰道（人間文化学部保育教育学科）

特別支援学校教員養成担当

西村 健一（人間文化学部保育教育学科）

中学校・高等学校（国・英）教員養成担当

小柳 正司・田中 芳文・古賀 洋一（人間文化学部地域文化学科）

短大部幼稚園教員・保育士養成担当

渡辺 一弘・宮下 裕一（短期大学部保育学科）

教職センター付き特任教員 青山 啓子

教職課程に関わる職員

浜田キャンパス 教務学生課 中村 智紗

出雲キャンパス 教務学生課 澤田 仁美

松江キャンパス 教職センター 澤田 史織・辻 理佐

教務学生課 佐藤 華代

VII. 教職センター沿革

- 平成 30 年 4 月 島根県立大学として全学の教職センターを設立
- 平成 30 年 4 月 全学の教職センターを松江キャンパスに設置（地域連携課と同室）
- 令和 2 年 2 月 全学の教職センターを松江キャンパス旧図書館に移設（事務室に加え、
教職資料室、教職相談室を設置）